

「競争」から「共創」へ 結城市長×小山市長 新春対談



あさの まさとみ
小山市長 浅野 正富

弁護士。NPO法人ラムサール・ネットワーク日本事務局理事。宇都宮大学農学部非常勤講師などを務め、令和2年7月小山市長に就任。

歴史的な関係が深く、日常生活圏も密接なつながりのある栃木県小山市。平成26年には友好都市盟約を締結しました。今後も両市が手を取り合い、地域一体で発展していくことを目指して、両市長による対談を行いました。

結城市長 小林 栄

収録：令和4年11月「本場結城紬作品展」会場にて

鎌倉幕府を支えた「小山三兄弟」

小林市長 結城市と小山市は2014（平成26）年に「友好都市」となりましたが、昨年のNHK大河ドラマでも脚光を浴びた鎌倉時代までさかのぼる深い関係ですね。

浅野市長 そうですね。小山家初代・政光公の妻である寒川尼が、源頼朝公の乳母だったことから鎌倉幕府の成立に関わる訳ですが、頼朝公の挙兵にいち早く賛同した政光公、そして息子たち、のちの小山朝政公・長沼宗政公・結城朝光公といった鎌倉幕府を支えた「小山三兄弟」の強い絆が、県を越えて友好都市という形で現代によみがえったのかもしれない。

小林市長 歴史という確固たる裏付けのある中で、友好都市という関係は必然だったとも感じます。そして2016（平成28）年には、地域一体で定住人口を増やしていこうと、両市と下野市、野木町とで「小山地区定住自立圏形成協定」を締結しました。全国的な少子高齢化や人口減少は、まちづくりにも大きな影響を及ぼしますので、この4市町間でもっと連携を図っていきたいですね。

浅野市長 結城市も同じかと思いますが、小山市も新興住宅街では子どもの人数が多く学校などが手狭になっている一方で、既存の集落は少子高齢化が進み、すでに自治会活動に支障が出ている地区などもあります。市を超えてお互いの良いところをお手本にできれば、町内会や自治会の問題も解決の糸口が見えてくるかもしれませんね。

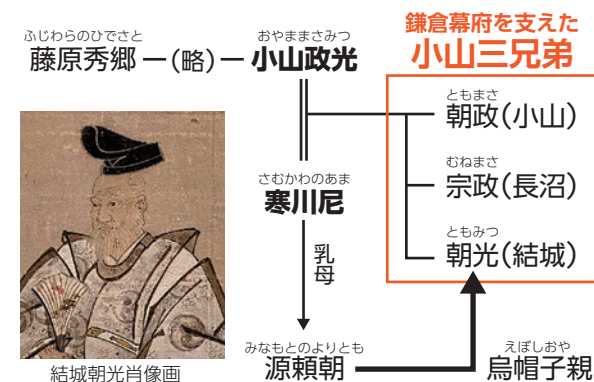
小林市長 若者から高齢者まで幅広い世代が「住んでよかった」と思えるまちを、いち自治体だけでなく地域一体でつくっていくことが重要ですね。それぞれが抱える課題を解決しつつ、実りある友好都市の関係を目指すうえで、浅野市長は何か構想をお持ちでしょうか。

歴史や結城紬は共有の観光資源

浅野市長 これからインバウンド需要の回復が見込まれるので、まずは「観光連携」を図っていききたいですね。小山市では、小山家の城跡として「祇園城跡」（小山城）の整備を進めていますが、ほかにも「鷲城跡」や「中久喜城跡」があります。結城晴朝公も居城したことのある中久喜城は、お城を訪れたしるしとなる「御城印」を販売していますので、結城城跡とあわせて「城跡巡り」といった散策コースを作るのはどうでしょう。

小林市長 いいですね。今年のNHK大河ドラマは徳川家康公が主人公の物語で、家康公の次男・秀康公は結城家18代当主として、今も残るまち割りを作った方です。家康公が小山の地で天下分け目の判断をした軍議「おやまひょうじょう小山評定」はもとより、秀康公の登場も期待できますので、これらの歴史コンテンツを両市の観光推進に結びつけたいですね。

秀郷流藤原氏の家系図



藤原鎌足を祖にする藤原秀郷は、平将門を討ち、乱を平定したことで大功をたてた。その子孫である小山氏初代・政光は、源頼朝の乳母を務めた妻・寒川尼との間に3人の兄弟をもうけ、源頼朝もこの3人に厚い信頼を寄せた。



小山市の養蚕業は栃木県内トップの生産量を誇るものの、結城紬に使われる繭は県外産がほとんど。地元の高品質な繭を活用し、原料の加工から全ての工程を「一貫生産」する取組が進む。

浅野市長 そうですね。両市の発展に先人たちにも協力していただきましょう。また、「結城紬」も観光資源として非常に高いポテンシャルがあります。小山市では、市内で生産された繭を使用した結城紬の「一貫生産」に取り組んでいます。繭は元々は鬼怒川や田川の流域一帯で生産されていたから、この貴重な資源を後世に残していきたいですね。伝統技術の伝承や、生産振興を一層図るために、両県・両市・両関係団体全ての協力が不可欠だと思います。

小林市長 両市の共有財産である「結城紬」の伝統技術は、一朝一夕に習得することはできません。担い手の確保や育成を継続していく必要を切に感じています。「きものday結城」には、毎年遠方から多くのリピーターがやってきますし、イベントやメディアを活用した情報発信にもっと力を入れて、結城紬をたくさんの方に知っていただくことが、結果的に技術伝承や生産振興にもつながるのではないのでしょうか。

スポーツや音楽で市民交流を

浅野市長 市民交流の面では、「スポーツ」はもっと活用できますね。少年サッカーでは、小山市内のクラブが主催する両市の交流大会「FCライオンズ杯」が開催されています。結城市のチームにもどんどん出場していただき、例えば開催会場を交互に設置することなども良いかと思います。